

新中期経営計画

2016年3月期～2018年3月期

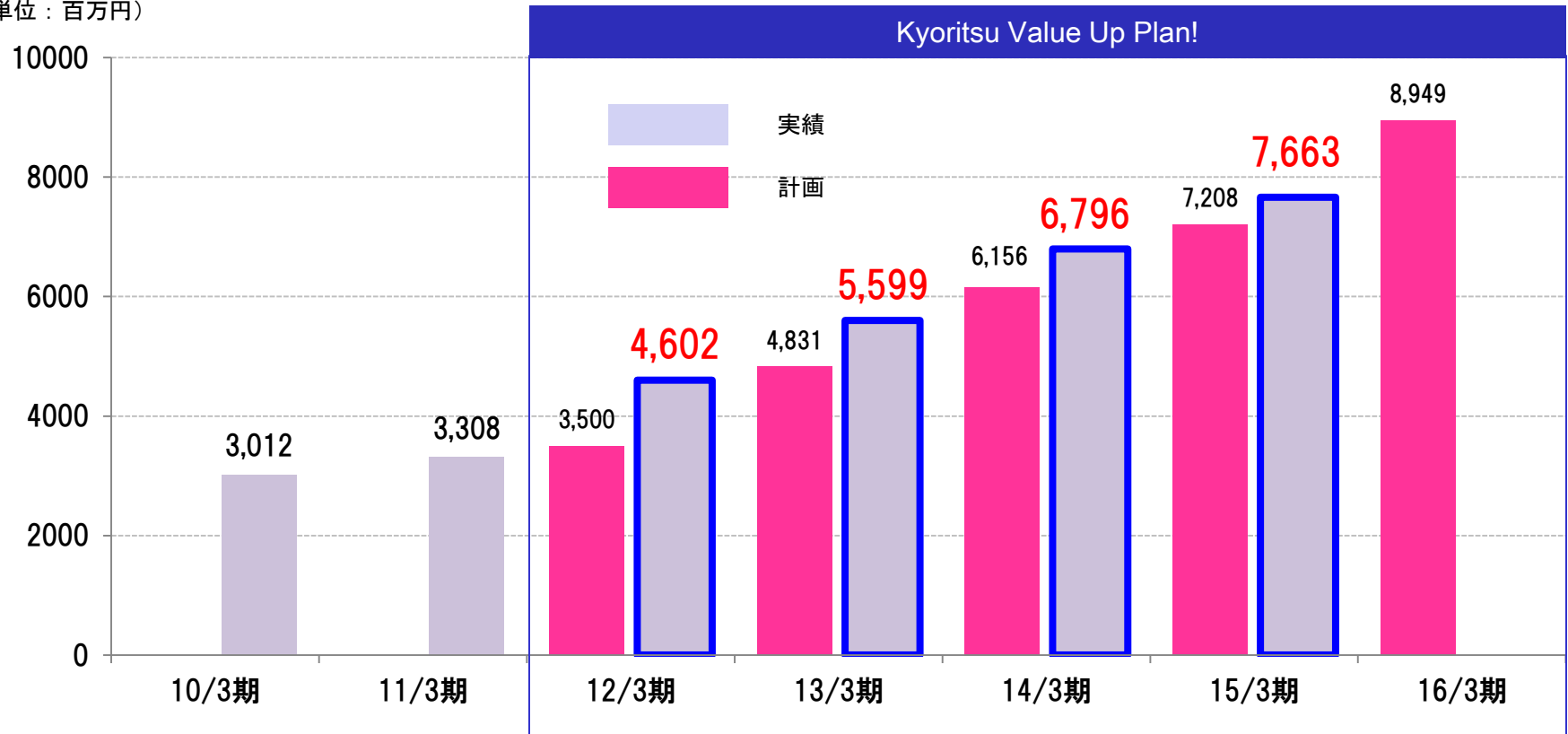
共立フルアクセル・プラン

2015年5月25日公表

前中期経営計画の振り返り

経常利益の推移

(単位：百万円)



新中期経営計画策定の環境認識（外部環境）

経営環境

- 異次元緩和による低金利及び円安の継続
- 建築費の高止まり

「日本再興戦略」改訂2014

- 観光資源の活用/インバウンド促進
- 大学改革/グローバル化
- 法人税率の段階的な引き下げ
- コーポレートガバナンスコードの策定

将来のイベント

- 2017年4月消費増税（8%→10%）
- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催

新中期経営計画の骨子

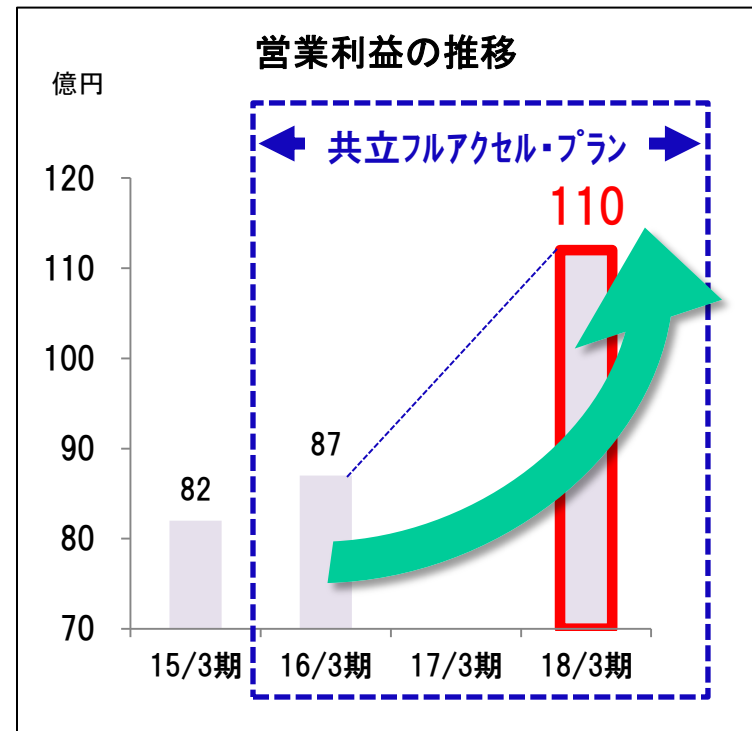
■ 定量目標(2018年3月期)

売上高 1,500億円

営業利益 110億円

経常利益 100億円

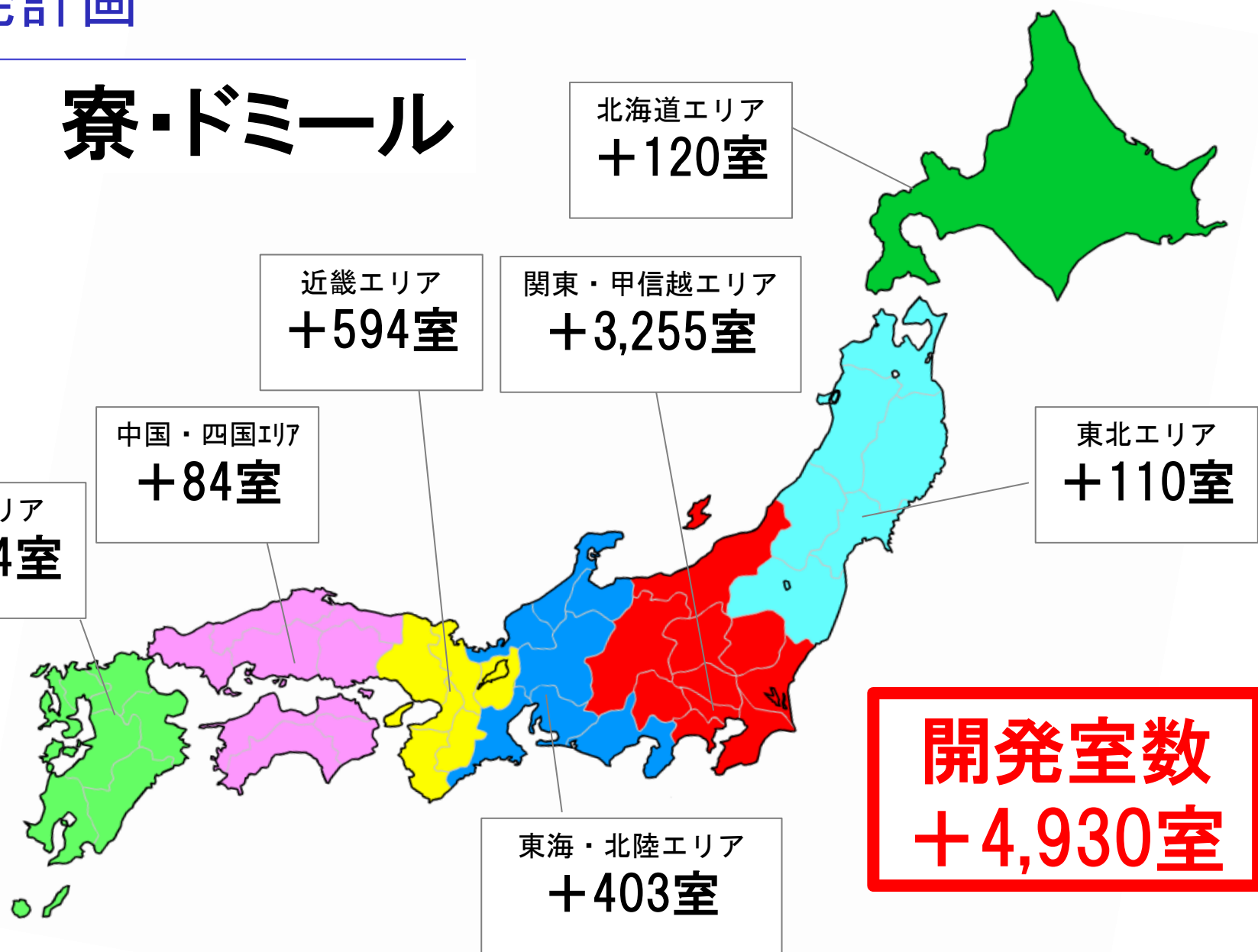
	15/3期 実績	18/3期 計画	15/3期比 増加率
売上高	1,102億円	1,500億円	36%
営業利益	82億円	110億円	34%
経常利益	76億円	100億円	31%



■ 基本方針

1. お客様のニーズに応えるべく、開発投資を集中的かつ積極的に加速
2. 価値と価格のバランス適正化による収益力の強化

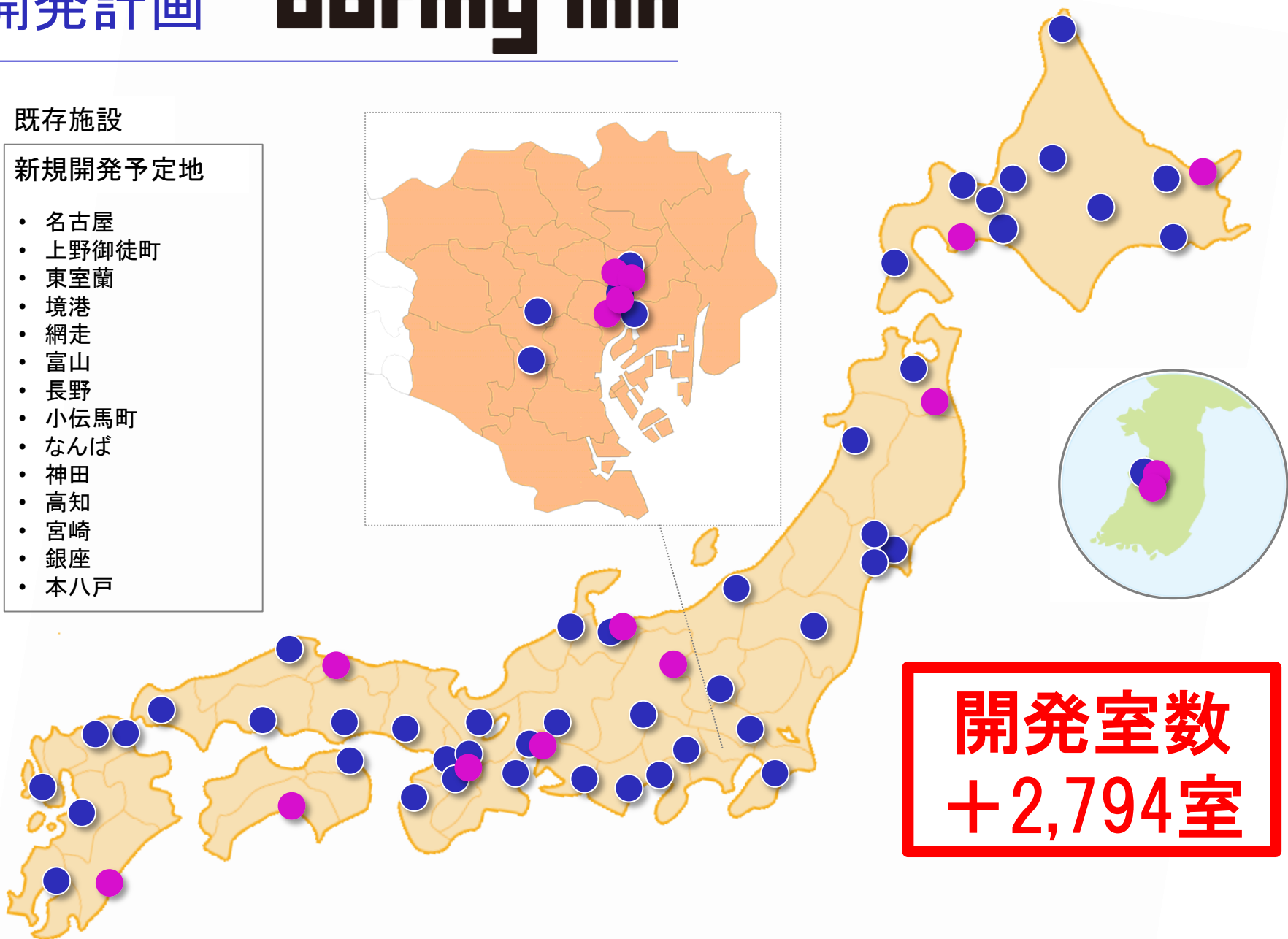
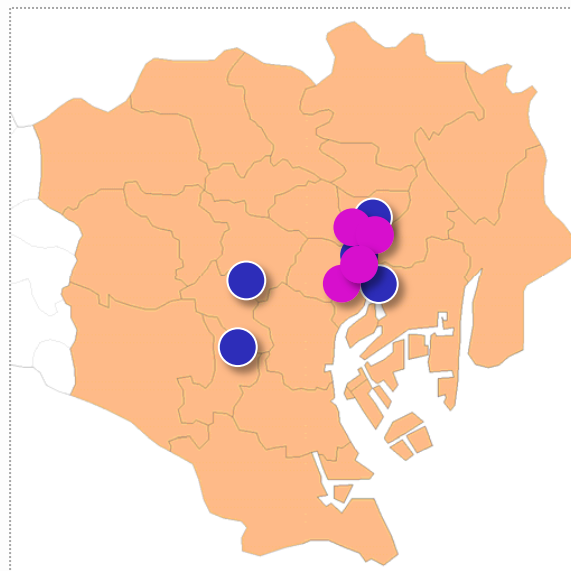
寮・ドミール



● 既存施設

● 新規開発予定地

- ・ 名古屋
- ・ 上野御徒町
- ・ 東室蘭
- ・ 境港
- ・ 網走
- ・ 富山
- ・ 長野
- ・ 小伝馬町
- ・ なんば
- ・ 神田
- ・ 高知
- ・ 宮崎
- ・ 銀座
- ・ 本八戸



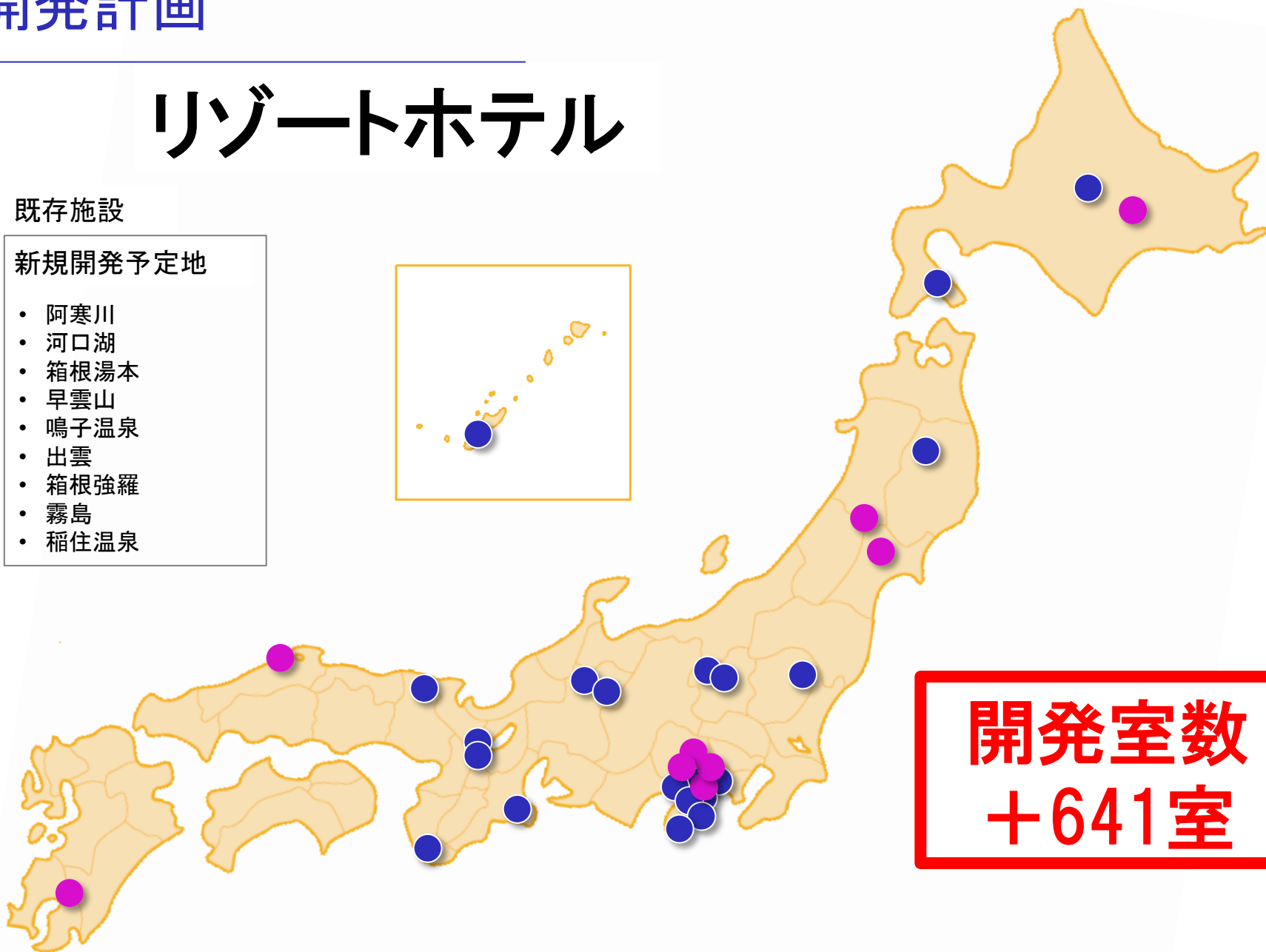
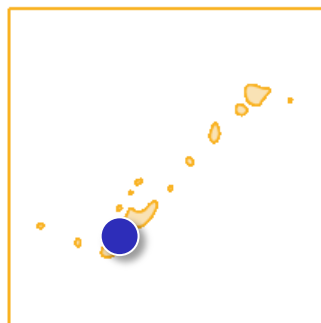
**開発室数
+2,794室**

リゾートホテル

● 既存施設

● 新規開発予定地

- ・ 阿寒川
- ・ 河口湖
- ・ 箱根湯本
- ・ 早雲山
- ・ 鳴子温泉
- ・ 出雲
- ・ 箱根強羅
- ・ 霧島
- ・ 稲住温泉

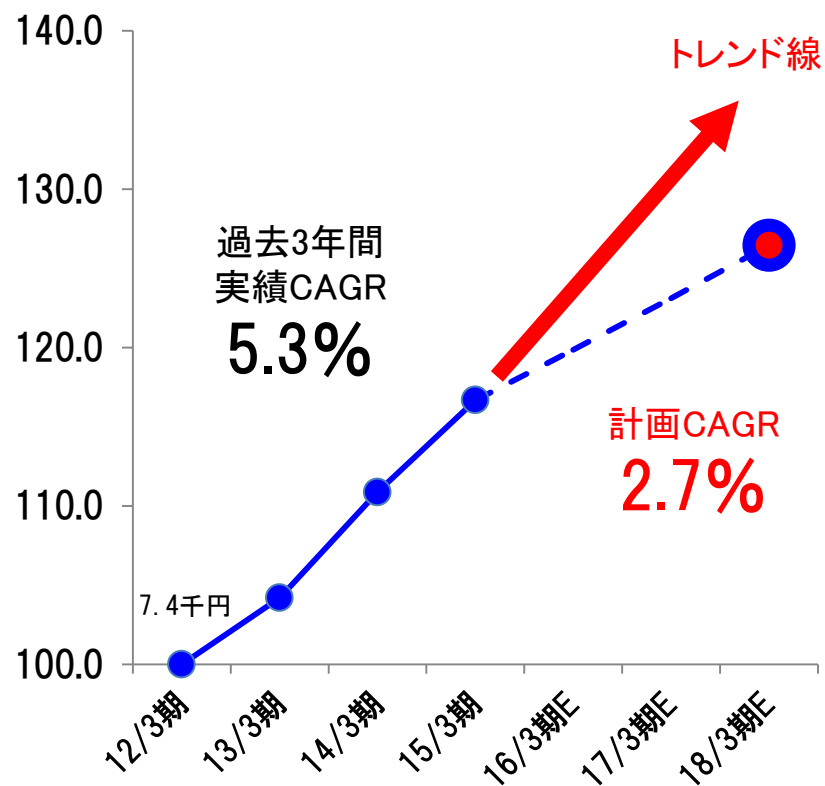


**開発室数
+641室**

価値と価格のバランス適正化

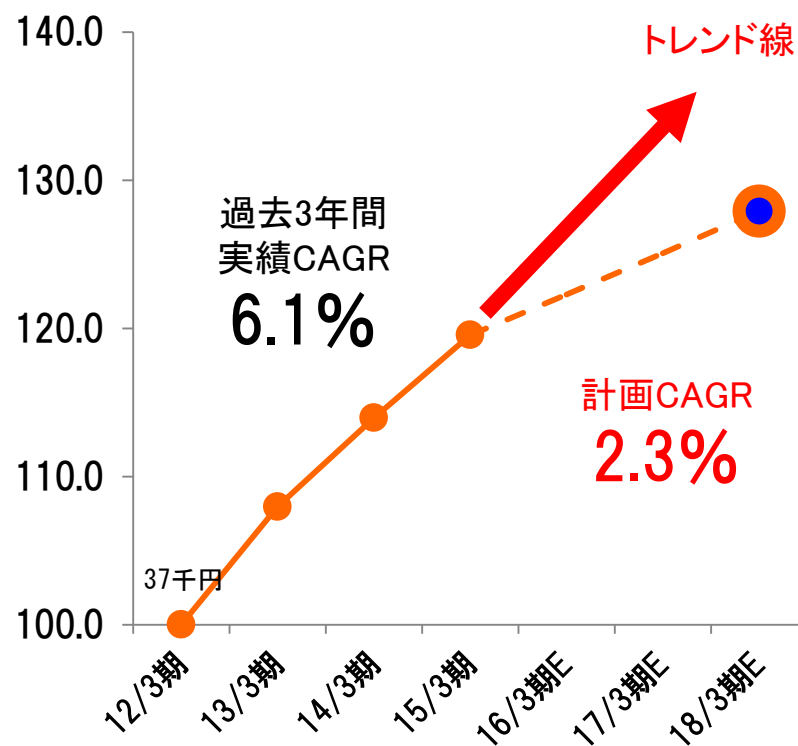
2012年3月期の客室単価実績を100とした指数トレンド

ドーマーイン客室単価推移



ご参考: 既存事業所収益改善→8億円

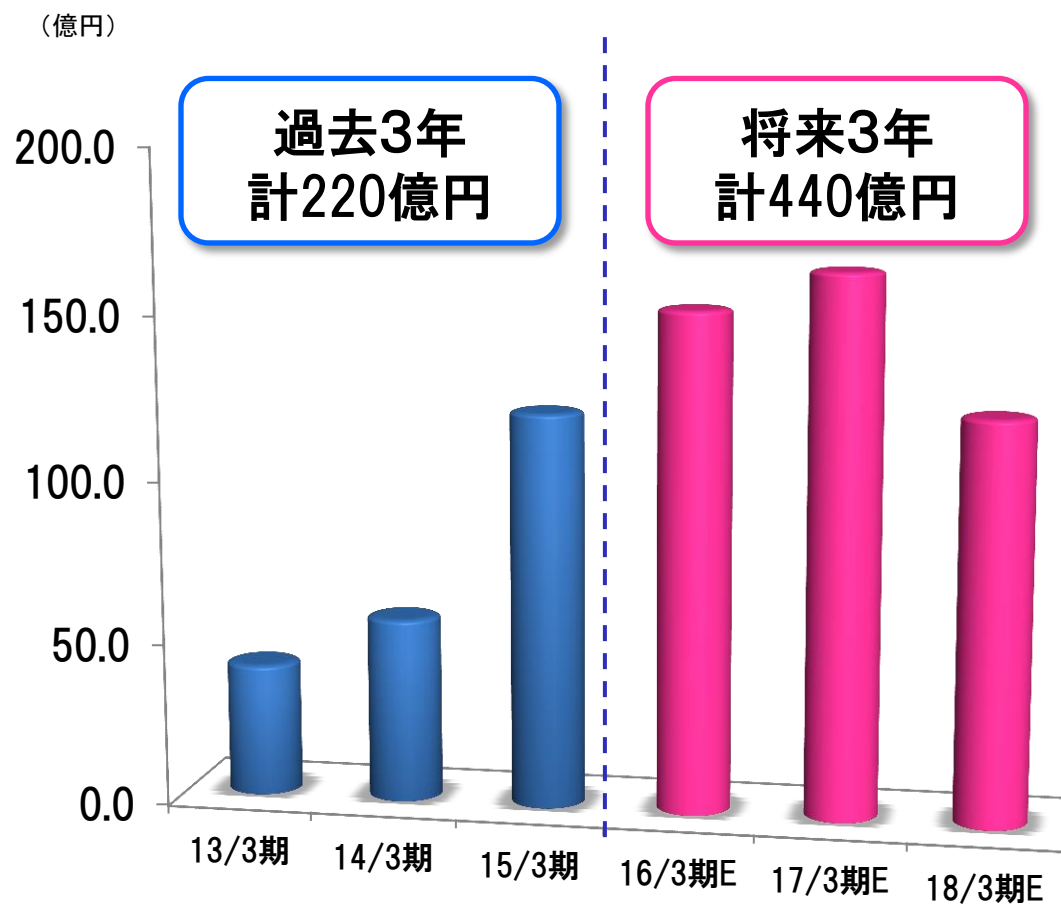
リゾート客室単価推移



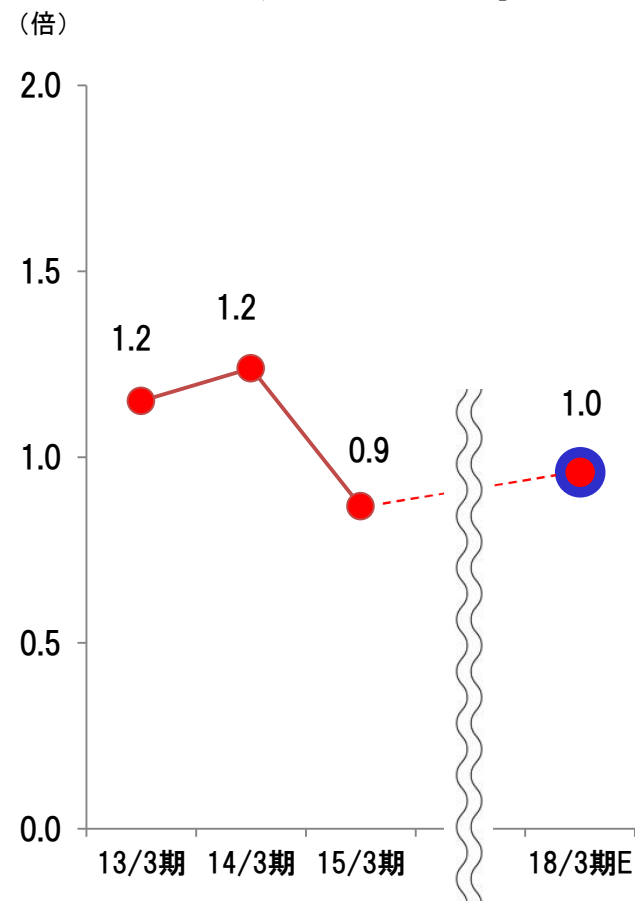
ご参考: 既存事業所収益改善→2億円

設備投資・財務計画

設備投資計画



ネットD/Eレシオ





ヒューマンメンテナンス
共立メンテナンス

本資料の内容に関しては、万全を期しておりますが、その内容の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。また、予告なしに内容が変更又は廃止される場合がございます。